

WalkMeデプロイメントの概要

概要

WalkMeをデプロイする際、プレーヤーのスニペットをウェブサイトのコードに直接挿入するかWalkMeエクステンションを使用することができますWalkMeエクステンションは、エンドユーザーがそれぞれダウンロードするかIT部門がMass Deployできます。

Digital Adoption Institute

- [技術構成](#)カリキュラムの**エンドユーザーへのWalkMeのデプロイ**コースを受講しましょう。
- DAIアカウントはまだお持ちでないですか？ [サインアップはこちら](#)から。

WalkMe Snippet (WalkMeスニペット)

サイトのHTMLにプレーヤーのスニペットを追加する

多くのお客様にとって、サイトのHTMLコードにスニペットを直接挿入するのが最善ですHTMLコードにスニペットを直接挿入すると、サイトを訪問するすべてのユーザーにWalkMeが表示されるようになりますWalkMeを表示するために何かをダウンロードしたり、インストールしたりする必要がないため、このオプションは外部向けのアプリケーションの間で特に人気があります。

お客様はウェブサイトやアプリのコードにアクセスして、プレーヤーのスニペットを直接追加する必要があります。スニペットコード自体はエディターからアクセスでき、各アカウントに独自のものです。

WalkMe Enabled 

Copy and paste the following code on to every page for which you want to enable WalkMe. The snippet must go between the <head> and </head> tags of a page.

```
<script type="text/javascript">(function() {var walkme = document.createElement('script'); walkme.type = 'text/javascript'; walkme.async = true; walkme.src = 'https://cdn.walkme.com/users/[account_id]/walkme_[version]_https.js'; var s = document.getElementsByTagName('script')[0]; s.parentNode.insertBefore(walkme, s); window._walkmeConfig = {smartLoad:true}; })();</script>
```

[Copy Code](#)

WalkMe SaaSモデル（推奨方法）

WalkMeのSaaSモデルではWalkMeソフトウェアはAmazon Web Services（AWS）上で保持されます。WalkMeのサーバーはAmazon Elastic Compute Cloud（EC2）内にありWalkMeのコンテンツとロジックの詳細はAmazon Relational Database Service（RDS）に保存されています。

公開されたコンテンツはすべてAmazon Simple Storage Service（S3）に保存された上で、Akamaiのコンテンツデリバリーネットワーク（CDN）にただちに展開され、すべてのWalkMeエンドユーザーに対する高速ダウンロードを提供します。このアーキテクチャーでは、お客様からの実装がゼロになる必要があります。お客様はウェブサイトのHTMLページにWalkMeスニペットを追加するか、またはエンドユーザーにWalkMeのウェブ拡張機能をデプロイするだけで済みます。

WalkMeセルフホストモデル

WalkMeのコンテンツデータがAmazonで保存されるPure SaaSモデルとは異なり、セルフホストモデルではお客様のウェブサーバーにWalkMeのコンテンツを保存することができます。これにより、エンドユーザーのブラウザでお客様のウェブサイトとWalkMeのデータを同じウェブサーバーからダウンロードすることができます。

[セルフホストモデル](#)でも、コンテンツの作成自体はWalkMeのサーバー上で発生します。パブリッシュ済みイベントで作成されたWalkMeインサイトのコンテンツファイルをお客様が取得、ホストするには、これらのファイルをWalkMeインサイトからダウンロードし、選択したローカルウェブサーバーに手動で保存する必要があります。新しいパッケージを手動でダウンロードする方法の代替としてWalkMeのセルフホストAPIに接続し、セルフホストパッケージの新しいコピーを要求する方法があります。

WalkMeのセルフホストAPIにアクセスする方法についてはWalkMeチームまでお問い合わせください。

セルフホストの際、お客様はWalkMeデータファイルをキャッシュする責任を負います。原則としてWalkMeデータファイルのキャッシュタイムは以下のようにWalkMeのS3サーバーでのキャッシュタイムに合わせて調整する必要があります。

1. スニペットファイル（例：walkme_ad62641c4a1949d6aabaf3291ede28bd_https.js） - キャッシュタイムは1日です（max-age = 86400）
2. 設定ファイル（settings.txt）
Productionまたはカスタム環境の場合、キャッシュタイムは15分です（max-age = 900）TestやSuccessの場合、キャッシュタイムは5分です（max-age = 300）
3. データファイル（例：data_c3fe4caa6b45405aa33e0bfe600b7d75.js, data_c3fe4caa6b45405aa33e0bfe600b7d75_es.js） - キャッシュタイムは1年です（max-age = 31536000）
4. ウィジェットファイル（例：widget_02449c3b1fe64510b82af00cc417d485.js） - キャッシュタイムは1年です（max-age = 31536000）
5. walkme_configファイル（例：walkme_config_bbd8ad778afd45f5affdc525677b5a17.js） - キャッシュタイムは1年です（max-age = 31536000）
6. libファイル（player/libフォルダー内のすべてのファイル、例：maketutorial_lib_3320.js） - キャッシュタイムは1年です（max-age = 31536000）

7. リソースファイル[player/resources]フォルダー内のすべてのファイル、例：wmjQuery14231.js
- キャッシュタイムは1年です[max-age = 31536000]
8. prelibファイル（例：prelib-plugin-90596a6d-7fbe-48dd-acf8-de5d69b0556b.js）- キャッシュタイムは1年です[max-age = 31536000]

セルフホストのサーバーの設定方法についての詳細は、[サポート記事](#)をご覧ください。

タグマネージャーによる挿入

Google Tag ManagerまたはAdobe Tag ManagerやTealiumなどのタグマネージャーを使用すると、各ページにスニペットを埋め込む必要がなくなるため、ウェブサイトのHTMLへのWalkMeスニペットの埋め込みが簡単になります。

タグマネージャーの下で新しいスクリプトを追加したり、<スクリプト>タグなしでWalkMeスニペットを追加したり、すべてのページで挿入設定がなされていることを確認したりするだけになります。

Google Tag Managerの詳細については、[サポート記事](#)をご覧ください。

デプロイメント方法

WalkMeプレーヤーのエクステンション

プレーヤーのエクステンションは、サイトのソースコードに直接コードを貼りつけられないお客様向けのオプションです。プレーヤーのエクステンションは各ユーザーのブラウザにローカルにインストールされ、読み込まれる各ページのコードにスニペットを挿入します。プレーヤーのエクステンションをインストールする方法はいくつかあります。以下で説明します。

Mass Deployment

アプリケーションのコードにアクセスできないお客様は、プレーヤーのエクステンションを利用して一括インストールでデプロイされることをお勧めします。一括インストールはエンドユーザーからのアクションを要求せず、導入を増加させIT部門で簡単に実装や制御を行うことができます。

高いレベルの観点からは、自動化スクリプトと組み込みのデプロイ機能、およびSCCM[G-Suite]GPOなどの内部管理ツールを使用して、エンドユーザーのブラウザでWalkMeエクステンションを有効にすることでMass Deploymentを実現します。

Mass Deploymentには2つの手順があります。

1. インストール：拡張パッケージをエンドユーザーにデプロイします。これは通常[FirefoxまたはInternet Explorerの場合はMSI[汎用]エクステンション)を使用、またはChromeの場合はCRX[Chromeストアでの存在をサポートするため)を使用することでエクステンションをエンドユーザーのブラウザに配置することを意味します。
2. 設定：会社のWalkMeエディタからパブリッシュ済みアイテムをロードするようにエクステンションを設定します。レジストリを使用してプロファイル設定を識別します[Cookie[ブラウザプロファイル設定、またはレジストリキーによる)。

詳細なMasterエクステンションガイドは、WalkMeチームが提供します。

All in Oneインストーラ

WalkMeのAll in OneインストーラによりITチームは1つのインストーラファイルを使ってあらゆるブラウザタイプにわたりWalkMe Masterエクステンションを広くデプロイすることができます。All in Oneインストーラでは、1つのファイルを簡単にインストールしたり、クロスブラウザ使用を許可したり、デプロイメントのエラーや不具合を最小限に抑えたりすることで、新しいユーザーがMass Deploymentのプロセスを簡単に完了できるようにします。ユーザーやIT担当者がこのファイルを実行するだけで、関連するコンピューターに自動的にインストールされます。

サポートされているブラウザ：

	Internet Explorer	Edge	Safari(12v 以降)	Firefox	Chrome
Windows	✓	✓		✓	✓
Mac			✓	✓	✓

前提条件：

- All in One(AIO)インストーラを使用してWalkMeを適切に実装するには、以下の条件が満たされている必要があります。
- 手動インストールの場合でも(Mass Deployment(Internet Explorerでは必須)の場合でも、ブラウザにMasterエクステンションがインストールされていないはいけません。
- Masterエクステンションがブラウザにインストールされている場合は、AIOを使用してWalkMeをインストールする前に、Masterエクステンションを削除してください。

All in Oneインストーラについての詳細は、[サポート記事](#)をご覧ください。

手動インストール

プレーヤーエクステンションの一括インストールが不可能の場合、ユーザーはエクステンションを手動でインストールすることができます。プレーヤーエクステンションを手動でインストールするには、プレーヤーエクステンションのインストールページである固有のURLにユーザーを誘導します。プラットフォームによっては、以下のようなパッケージインストーラのソリューションを使用することもできます。

一部のプラットフォームでは、ユーザーがクリックしてプレーヤーエクステンションをダウンロード、インストールするよう奨励するバナーを作成できます。現在、以下のアプリケーションでこの手法をサポートしています。

- Salesforce
- SuccessFactors
- Office365
- Microsoft Dynamics



お好みのデプロイメントのタイプをWalkMeチームにお知らせください。